

2025年市民活動重大ニュース【分野:支援組織】

	月日	項目	解説	執筆者
1	2025年6月15日	日本NPO学会で支援組織の研究が最優秀賞と優秀賞を受賞	日本NPO学会第27回研究大会(於.関西学院大学)で、最優秀賞(林雄二郎賞)に吉田忠彦(2024)『NPO支援組織の生成と発展～アリスセンターによる市民活動支援の軌跡』有斐閣、優秀賞に櫻井常矢(2024)『地域コミュニティ支援が拓く協働型社会－地方から発信する中間支援の新展開－』学芸出版社が選ばれた。	吉田忠彦
2	2025年8月6日	日本NPOセンターが非営利団体のIT活用のための実態調査報告書公表	日本NPOセンターが2025年3月に「NPTechイニシアティブ」の事業の一環で、非営利団体のIT活用のための実態調査を行い、『非営利団体のIT活用のための実態調査 2025年』として公表した。事業活動や組織運営においてITが利用され、欠かすことができないものとなっている一方、IT人材が不足していることや、生成AIについては期待はたかいものの課題や懸念を感じている様子が明らかにされている。	吉田忠彦
3	2025年9月1日	京都府でふるさと納税による寄附を通じてNPOを応援する「京どねーしょん」開始	返礼品を選ぶ代わりに「より良い京都の未来」を選択するという趣旨で、京都府ときょうとNPOセンターとで共同開発した仕組み。京都府ふるさと応援府民協働推進事業(愛称 京どねーしょん)は、京都府へふるさと納税をすることで、事務経費を除いた8割がきょうとNPOセンターはじめ府内のNPOに活動資金として渡る。	吉田忠彦
4	2025年10月2日	日本非営利組織評価センターが「第1回グッドギビングマーク認証団体」を発表	公益活動を行う団体の評価・認証の実施及び評価認証情報の公開に係る事業を行う日本非営利組織評価センター(JCNE)では、これまでのグッドガバナンス認証に代わってグッドギビング認証に衣替えし、第1回の認証団体としてキッズドアはじめ18の団体を発表した。	吉田忠彦
5	2025年10月24日	「新しい公益信託を使うための準備研究会」結成	2025年1月に公益認定等委員会の下に「新たな公益信託制度の施行準備に関する研究会」が設置されているが、さらに改正公益信託法を民間非営利活動の新しいツールとして使うことを検討する「関西改正公益信託法施行準備研究会」が、大阪ボランティア協会ボランティアリズム研究所の岡本仁宏所長を中心に民間ベースで結成された。	吉田忠彦